



# さはうちもと

—鹿児島の企業・顔・人・心—

## インターネットが築く「ハイパーランド薩摩」

株式会社グッドコミュニケーションズ

代表取締役 高橋 美博

社会生活を変えたのと同じように、インターネットは、工業関係はもちろん生活に深く関わっていくことは間違ひありません。

インターネットの世界にはビジネスチャンスがごろごろしています。今後は情報家電、CATV、デジタルTV、PHSなどと接続され、インターネットアプリケーションのマーケットが急激に広がるものと思われます。工業分野では装置制御のインターフェースにもブラウザ（閲覧ソフト）が利用されるでしょう。装置の中に組み込まれているのはインターネットアプリケーション専用チップ（JAVAなど）になるでしょう。ネットワーク専用コンピュータ（NC）なども工業分野で大量に利用されるのではと思っています。私どもも、鹿児島のデジタルネットワーク社会のインフラ構築に他県に負けないよう地方展開も積極的にいたしていますが、小企業では限界もあり、行政や工技センターとも協力しながら「ハイパーランド薩摩」の実現を目指してがんばりたいと思います。

### プロフィール

生年月日：昭和23年9月12日

出身地：薩摩郡入来町

血液型：B型

モットー：不可能を可能にする

昨今、「マルチメディア」、「インターネット」、「インターネット」、などの横文字がマスメディアを賑わしています。「いったい、なんじゃろかい」と思う間もなく世の中を席巻してしまいました。

インターネット接続サービスを南九州で開始したのが昨年の11月1日、はるか遠い昔のような気がするほど変化のスピードが早い。そもそも私がインターネットに手を染めるようになったきっかけは6年前に遡り、当時ネットワークビジネスを前提に始めた会社（株）テックスがあります。当時はパソコン通信の拡大期でネットワーク上にバーチャルカンパニーを構築し、そこで仕事を進める実験を始めました。パソコン通信のホスト局を開局し、ネットワーク上でスタッフを募り、コンピュータの中の会社でプロジェクトを進めるものでした。あくまでも実験の意味合いが強いものでしたが、その時、お世話になったのが工技センターの電子部とKINTnetでした。

ネットワークとネットワークを相互に接続していく実験これすなわちインターネットですが、この時、工技センターのスタッフの方々と相互接続実験や当時の日本のインターネット（JUNET）への接続実験、デジタル無線通信系への接続などインターネットの基礎技術を実験したものです。このような経過を経て自前の技術により南九州で一番目にインターネットサービス「シナプス」を開始できましたが、工技センターに果たしていたいた役割は大きいものがあります。ここで御礼を申し上げておきたいと思います。

現在、加入数も1000名を超えるに至り、ビジネス分野の利用もされつつあり、安心して利用いただけけるよう責任の重さを実感しています。

過去、マイクロコンピュータがあらゆる産業や